

フリースロー大会実施要項

1. ねらい

- (1) 大会に出場した全チームの選手を対象に、これまでの練習の成果を生かせる機会を与える。
- (2) 一投の大切さを知り、シュートフォームや集中力を鍛えようとする意欲を養う。

2. 日程

大会2日目(2/22 日曜日) 男女Aクラスの決勝戦前に行う。

3. 競技方法

(1) 役割分担

フリースロー大会運営責任者 ……(男子 銘莉 女子 波照間)

フリースロー大会の係 ……出場チームの監督及びコーチ

各チームを4ブロックに分けて試技しますので、各チームの監督及びコーチの皆さんの協力をお願いします。

(2) 出場資格

本大会に出場した選手とする。

八重山地区内のミニバスケットボール部のチームに所属している者とする。

ユニフォーム及びチームTシャツを着用している者とする。

ユニフォームが与えられていない選手は、ゲームベスト及び体育着も可とする。

体育館シューズを履いている者とする。

(3) 進め方

混成クラスの決勝終了後、参加者を集める。

4ブロックに分かれて、予選競技を行う。

・予選一回戦は2本勝負。2回戦以降は1本勝負。入った者は所定の場所に集合し、入らなかったら退場する。(コート外で他の選手を応援する)

・予選を数回行い、男女各決勝進出者約10名程度を選抜する。

必要に応じて、各コートは人数を入れ替え、調整する。

決勝を行う。

・決勝は本部席から見て左側のリングを使って行う。

・1位から3位までを決める。

3年生以下の取り扱いについて

・3年生以下はフリースローラインよりも1m手前に特設ラインを設け、そこから試技を行ってよいものとする。

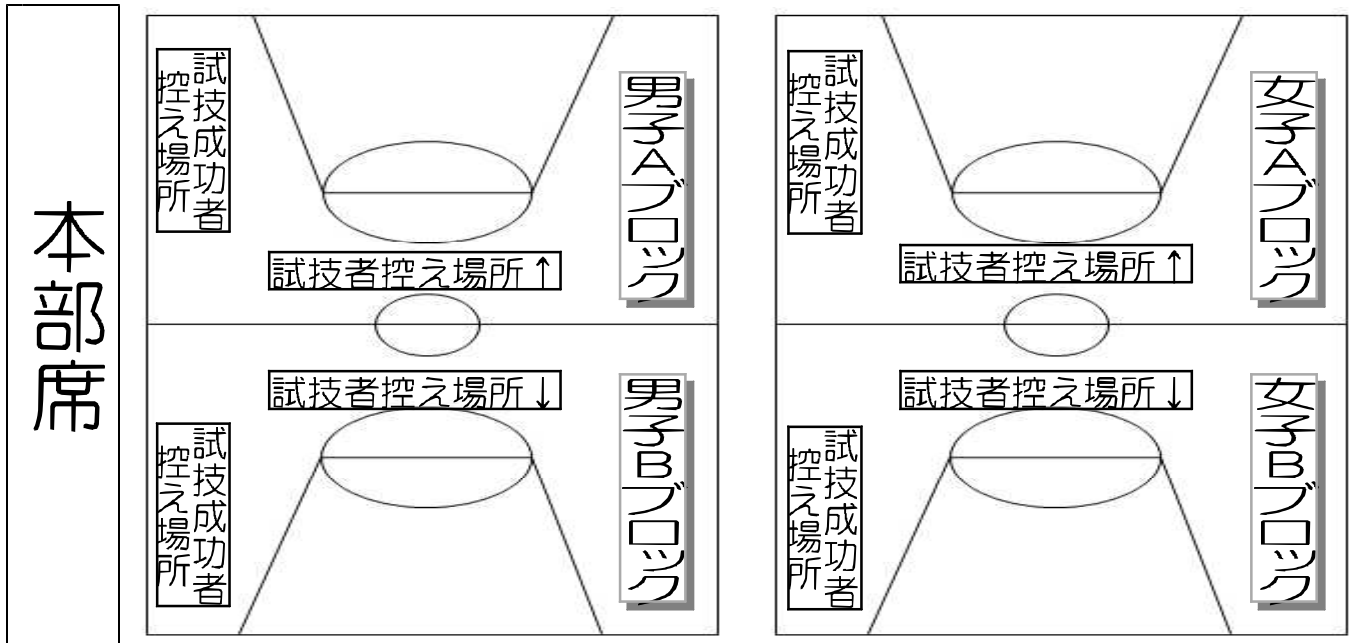
但し、3年生以下が3位以内に入った場合は「特別賞」として賞をあげ、1から3位までの順位には入れない。しかし、3年生以下でも通常のフリースローラインから試技していた場合は4年生以上の選手と同等の取り扱いとなる。

(4) 表彰について

男女とも1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。

3年生以下は3位以内の者に「特別賞」を授与する。

4. 会場図



競技者は自コートのバスケットリングに向かって並ぶ。

シュートインした者は試技成功者控え場所に移動し、はずれた者は退場する。

各クラス、トーナメントを見て左側をAブロック、右側をBブロックとする。

参加者はボールを1個持参して下さい。